

国語 二―四	中学校第一学年の内容 文語のきまり・訓読のしかた (書き下し文)	名前	年 組 番
-----------	--	----	-------

基本事項確認

＊漢文の訓読について

漢字ばかりの中国語の文を漢文（白文）と言います。昔の日本人は、漢文を日本語風に読む方法を開発しました。その読み方を「訓読」と言います。漢文を訓読するためには、中国語と日本語の「語の順番の違い」と「助詞と助動詞、用言の活用語尾が表記されない」という二つの違いをクリアする必要があります。

語の順番の違いは、漢文の左下に、「返り点」を書きました。中国語では表記されない言葉は、漢文の右下に「送りがな」（小さなカタカナ）で書きました。返り点と送りがなをつけた文を「訓読文」と言います。訓読文を漢字・仮名交じりに書き改めた文を「書き下し文」と言います。

白文・・・春眠不覚曉
訓読文・・・春眠不_レ覚_エ曉_ヲ
書き下し文・・・春眠曉を覚え_ズ

問題 次の文の中から書き下し文を二つ選び、記号で書きましょう。

(ア エ カ)

ア 少年老い易く、学成り難し

イ 不亦説乎

ウ 我読_ム_レ書_ヲ

エ 百聞は一見に如かず

オ 不_レ合_ハ_レ理_ニ

カ 歲月人を待たず

キ 夜来風雨ノ声

ク 花落知多少